



KEY BORD の

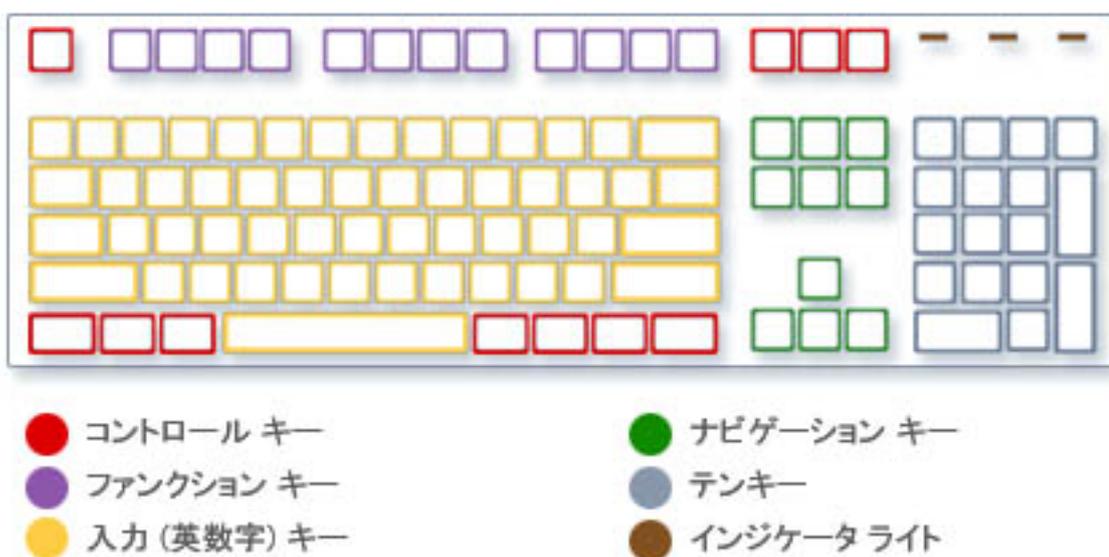
機能を知ってもっと使いこなそう(1)

■パソコンを長年使っていても使い方の分からないKEYがあります。いまさらチョット聞きにくいですね。もう一度、原点に帰って勉強し、KEYを使いこなしてスピードを上げましょう。

■KEYBOARDの釦の数 数えたことがありますか？

デスクトップパソコンで109個 ノートパソコンで88個 この数と配列は規格で定められていますが基本になっているのは IBM 社の開発したものによるようです。

このたくさんある釦は機能別にいくつかのグループに分けられています。



1. Num lock Num は Numerical(数字)の略で、ナムロックと呼びます



- ・デスクトップの場合テンキーボードを矢印などと数字とを切り替えて使用
 - ・ノートの場合はテンキーボードの役割に切り替えます。
- J が1に、K が2に・・・と言うように使用できます。

2. 無変換



1. 全角かな、全角カタカナ、半角カタカナの順に切り替え、さらに押すと全角かなに戻る。「あ」→「カ」→「_カ」→「あ」の順に変わります。

2. ATOK 形式で変換の場合は全角かな、半角英数の切り替え。

「あ」→「_A」→「あ」の順で変わります。

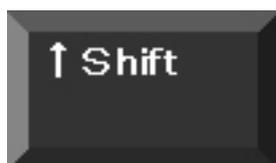
3. Caps Lock 英数 Capital letter(大文字)+lock(固定)の略 キャップスロックと呼びます



1. 文字入力時(全角モード)に、
全角の「英数字入力」と「かな入力」とに交互に切り替える 例としては
「あいう」←→「AIU」

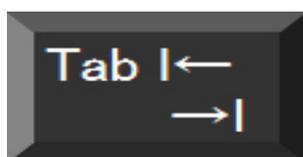
2. Shift+Caps Lock 英数で、全角または半角の英数文字入力時に、大文字、小文字の切り替え。

4. Shift (交代) シフトと呼びます。キー上段に印字されている文字を入力するために使



キー上段に印字されている文字を入力するために使う。
たとえば普通に入力すると 1 だが、Shift+1 で!(感嘆符)の入力ができる。キー機能の切り替えに使用することが多い

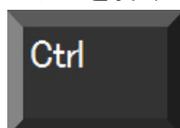
5. Tab (Tablet) タブと呼びます。



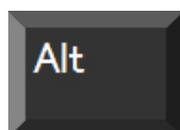
タブの挿入。ワードは半角 8 文字分の空白が入るか、または文字があれば残りに相当する空白が入る。

つまり、ABC と半角の英数を 3 文字入力後にタブキーを押すと、残り 5 文字に相当する空白が入る。

ワードの表の中を選択中、タブキーを押すと、セルを順に選択でき、右下最後の枠を選択中にタブキーを押すと、行が追加される。



Tab と Ctrl を同時に使うとタブ型ブラウザの場合、Ctrl + Tab で、タブ(見出し)を切り替えることができる



Tab と Alt を同時に使用すると、複数のソフトを起動している時ウインドウの切り替えが出来る。

このほかに、ウインドウズキーとタブを使うと複数のソフトを起動しているとき、ウインドウズキーを押したままタブキーを押していくと、タスクバーに表示されているソフトの選択ができる。

Alt + Tab と同じような機能がある。

選択後は、Enter キーでそのソフトの画面をデスクトップ上で選択状態にする(アクティブにする)。

以下次号に続く